

誓 約 書 (2020年度版)

公益財団法人飯塚毅育英会
理事長 飯塚真玄殿

2020年 月 日

氏名： _____ 印

利用者ID		「利用者ID」(奨学生番号)と「最初のパスワード」は、奨学証書の最下段に印刷されています。パスワードは適宜変更してください。(パスワードは「アルファベット大文字」、「アルファベット小文字」、「数字」のそれぞれを含む半角10文字以上で設定してください。)
最初のパスワード		
大学・学部・学科		
在学証明書	1. 誓約書と同時に送付 2. 別途送付(月 日頃)	番号を○で囲んで選択してください。「2. 別途送付」は、新型コロナウイルス関連で大学閉校中など、取得が困難で4月末までに送付できない場合の特別措置です。
メールアドレス	@	
	「選択受信設定」「受信拒否設定」等をしている場合は、「@tkc.co.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。	

私は、公益財団法人飯塚毅育英会（以下、「本育英会」）の奨学生として、円滑に奨学金の給付を受けるため、以下の事項を確認し、その事務手続きを順守することを誓約します。私から本育英会への報告は、大学の発行する成績証明書等の「原本」の郵送によるもの以外は、本育英会ホームページ(以下、「HP」)。<https://www.iizuka-takeshi-ikuei.or.jp/>へのアクセスにて行うこととします。また、本育英会から私たち奨学生への情報発信は、HP からなされることを理解し、普段にその内容の把握につとめるものとします。

1. 私は、下表(表1)の「各報告書・届出書(提出必須)」を期限までに提出します。

年次	HP経由で提出	本育英会に別途郵送	受付開始	受付終了
1年	1. 「入学諸届」	1-1 大学発行の「在学証明書」 1-2 奨学金振込口座通帳のコピー	2020.4.1	2020.4.30
2年	2. 「3月末報告書」	2-1 大学発行の1年次「成績証明書」	2021.4.1	2021.4.30
3年	3. 「3月末報告書」	3-1 大学発行の2年次「成績証明書」	2022.4.1	2022.4.30
	4. 『刮目』の原稿	---	2022.4.1	2022.10.31
4年	5. 「3月末報告書」	5-1 大学発行の3年次「成績証明書」	2023.4.1	2023.4.30
	6. 「3月末報告書」	6-1 大学発行の4年次「成績証明書」	2024.3.1	2024.4.30
	7. 「卒業(修了)届」	7-1 大学発行の「卒業証明書」	2024.3.1	2024.4.30

注1: 「入学諸届」では奨学金受給に必要な「届出事項」(在学中の住所、本人メールアドレス及び奨学金の振込先金融機関の口座名等)を報告します。

注2: 『刮目』の原稿は、ワードで800字～2000字とし、匿名は不可とします。

2. 私は、下表(表2)の「各届出書」を各事象発生から2週間以内に提出します。

事象	HP経由で提出	本育英会に別途郵送
届出事項の変更	8. 「変更届」	---
休学・長期欠席	9. 「休学・長期欠席届」	9-1 大学発行の「休学(長期欠席)許可証明書」
復学	10. 「復学届」	10-1 大学発行の「復学許可証明書」
退学・停学・留年	11. 「退学(停学・留年)届」	11-1 大学発行の「退学許可証明書」

3. 私は、上記の報告に必要な「利用者ID(奨学生番号)」及び「パスワード」を適切に管理します。パスワードを変更する場合はHP上でその手続きを実行します。「利用者ID(奨学生番号)」及び「パスワード」を忘却した場合は、本育英会に出頭して本人確認の必要があることを理解しています。また、私個人の「メールアドレス」を変更した場合で、表2の8. 「変更届」の提出を怠った場合も同様であることを理解しています。

4. 私は、表1及び表2に示した1から11の報告書・届出書を期限までに提出しなかった場合、もしくは休学・長期欠席となる場合は、奨学金の給付が停止されることがあることを理解しています。

5. 私は、退学、停学、学業成績が著しく不良となった場合には、奨学金の給付が打ち切られることを理解しています。

6. 私は、本育英会に対して虚偽の報告を行った場合及び所定の報告等を怠った場合は、過去に給付を受けた奨学金の返還を求められることがあることを理解しています。

以上